

GX2040ビジョン  
第7次エネルギー基本計画  
中経連パブリック・コメント（パブコメ）  
提出について

2025年2月3日

エネルギー・環境委員会 事務局

# 1. GX2040ビジョン(案)、エネルギー基本計画(案)パブコメの進め方

## 1.概況

- 年末12/27(PM)に国からの意見(パブコメ)募集が開始、年末年始で事務局素案作成
- 1週間というタイトな日程でエネルギー・環境委員中心に意見集約を実施
  - 24社様、40以上のご意見・コメント等をご提案いただいた

➤ 基本的にはGX2040ビジョン(案)・エネルギー基本計画(案)の内容、及び中経連作成のパブコメ案に対して概ね賛同のご意見・コメントとなっている  
 ➤ エネルギー・環境委員会各社専門委員/メンバーの皆様とのコミュニケーション及び勝野委員長報告(3回)を通じて、極力各社様のご意見を纏めた

## 2.各社様の代表的なご意見・コメント概要・例

### (1)原案に対して概ね賛同の上での補足・感想的なご意見・コメント

例)エネ基 P48 (水素) 「低炭素水素を臨海部～内陸部ル-で利用できるinfraを」「個々の需要地までのサプライチェーンを」等

### (2)原案に対して新規・追加のご意見・コメント

例)GX P5 「学術機関等と連携したイノベーションの社会実装や政策協調」「企業が社会実装を進め易い形でアカデミア等の基礎研究成果を提供する仕組みを整える事が重要」等

	12月										1月																			2月										
	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2
中経連の動き	★ 基本政策分科会 (12/25)										委員長ご説明									委員長ご説明									委員長ご説明			パブコメ								
	★ GX実行会議 (12/26)										●									●									●			●								
	★ GX・エネ基パブコメ 公募開始 (12/27)										意見集約発信 (1/10)									意見集約締切 (1/16)									提出完了 (1/26)			★ 公募締切 (1/26)								
											▲									▲									▲			▲								
																																●								
																																<本日> 正副会長会 総合政策会議 事後報告								
	12/18 パブコメ開始を見据えた勉強会を開催 エネルギー・環境委員会主催 講演会 (対象：中経連会員全員) 講師：(一財)日本エネルギー経済研究所 小山堅氏																																							

## 2. GX2040ビジョン(案)パブコメ 概要

・本ビジョン案への追記・修正提案 <●> : 2提案  
 ・今後の政策立案等に向けたコメント<○> : 12提案

- 第11回 GX実行会議(2024.5)にて2050年カーボンニュートラルの目標達成に向けた2040年までのGXの目指す姿「GX2040ビジョン」の策定を公表、議論が開始
- 本ビジョン(案)はGX実行会議で議論されている中、本パブコメはビジョンに不足している要素の提案、ビジョンを踏まえた今後の政策へのコメントを中心にとりまとめた

GX2040ビジョン(案)の該当項目	中経連パブコメ概要
第2章 GX産業構造	<b>【キーワード：産学連携】</b> ●○産学官連携の重要性 ●プロジェクトマネジメントの必要性 <b>【社会実装】</b> ○サプライチェーンの構築への支援 <b>【各業界への支援】</b> ○省・創エネを促すインセンティブ（建設） ○省エネ設備導入への支援（製造）
第3章 GX産業立地	<b>【各業界への支援】</b> ○既存の法令への対応（建設）
第5章 GXを加速させるためのエネルギーをはじめとする個別分野の取組	<b>【各分野のGXの進め方】</b> ○具体的なマイルストーンの提示 <b>【各業界への支援】</b> ○重機の代替燃料使用への支援（建設）
第6章 成長志向型カーボンプライシング構想	<b>【排出量取引制度】</b> ○時間軸を踏まえた削減目標の設定 ○不公正取引の防止 ○関連企業等への不当な付け替え <b>【化石燃料賦課金】</b> ○二重負担の防止
第8章 GXに関する政策の実行状況の進捗と見直しについて	<b>【継続的な支援】</b> ○予見性のある事業の初期投資段階以降の継続支援

### 3. エネルギー基本計画(案)パブコメ 概要

・本ビジョン案への追記・修正提案 <●> : 3提案  
 ・今後の政策立案等に向けたコメント<○> : 15提案

- エネルギー基本計画は法令に基づき3年毎に見直しの議論を開始することになっている
- 基本計画の策定にあたり「中経連・策定に向けた提言書」を公表、要望活動実施(2024.5)
- 本計画(案)は中経連の要望が概ね反映されている中、本パブコメは計画に不足している要素の提案、示された内容を踏まえた今後の政策へのコメントを中心にとりまとめた

エネルギー基本計画(案)の該当項目	中経連パブコメ概要
<p>第Ⅴ章 2040年に向けた政策の方向性</p>	<p><b>【キーワード：各分野への支援】</b>                  ○脱炭素への転換に向けた設備工事への支援（産業分野）                  ○ZEH・ZEBを促す支援（業務・家庭分野）</p> <p><b>【脱炭素電源の拡大】</b>                  ○長期に亘るエネルギー施設建築への継続的な支援                  ○FIT・FIP終了後の低圧太陽光発電の扱い                  ○原子力サプライチェーンの構築                  ○広域系統長期方針（マスタープラン）の見直し</p> <p><b>【次世代エネルギー等】</b>                  ○水素等の国際規格・標準化      ○水素サプライチェーンの構築</p> <p><b>【化石資源、重要鉱物の確保】</b>                  ○LNGの安定調達      ○レアメタルの確実な回収</p> <p><b>【エネルギーシステム改革】</b>                  ○需要増加への転換を踏まえた事業環境の整備</p>
<p>第Ⅵ章 カーボンニュートラル実現に向けたイノベーション</p>	<p><b>【社会実装】</b>                  ●他事業者等との連携によるサプライチェーン構築                  ●イノベーション人材の育成</p> <p><b>【各業界への支援】</b>                  ○グリーン商材の普及促進（建設・鉄鋼）                  ○資源循環における静脈産業への支援（資源循環）                  ○自動運転等を活用した物流の効率化（物流）                  ○水道施設の配置・規模の最適化（インフラ）</p>
<p>第Ⅶ章 国民各層とのコミュニケーション</p>	<p><b>【国民各層への理解】</b>                  ●コスト負担の理解だけではなく、新しい価値を享受できることへの説明</p>